西日本新聞　（明治25年3月26日第3種郵便物認可）　第48153号　（日刊）

自然も健康も「地域の富」

新経済指標で町づくり

久山町、九大都市研究センター

住民アンケ 予算反映へ

福岡県久山町が、九州大都市研究センターと共同で、持続可能な成長を測る新経済指標「新国富指標」を活用したまちづくりに乗り出す。同指標は、国内総生産（GDP）では測れない自然や住民の健康なども資本として金額で客観的に評価する。町は「新国富」を増やしていくために、全世帯にアンケートを始めており、結果を基に新年度予算案に反映させる。同指標を活用して実際に予算化に向けて取り組む自治体は全国初という。

「新国富指標」を生かしたまちづくりで連携する福岡県久山町の久芳菊司町長（右）と馬奈木俊介九大都市研究センター長　＝9日、久山町役場

アンケートでは、住民にあえて不利益な未来像を投げ掛け、豊かな町にするためには何に投資してほしいかを探る。たとえば「地域の公園が一つ減ってしまうとしたら」「町内唯一の公共交通機関であるバスの運行が半減したら」「子育て支援センターの開所日（利用可能日）が半分になってしまうとしたら」などと尋ね、「それを防ぐため、あなたの世帯は年間いくらまでなら払ってもいいですか」と問い掛けている。

センターなどによると、福岡県内60市町村を新国富指標に当てはめて分析したところ、久山町の1人当たりの資産は3099万円で、県内トップだった。この結果を知った久山町がセンターにまちづくりでの協力を依頼した。ちなみに福岡市は2386万円で5位、北九州市は2068万円で16位だった。

町は以前から経済効率性だけではなく、自然環境を維持し、教育や健康も柱にしたまちづくりを進めてきた。九大とは1961年以来、糖尿病などの生活習慣病の疫学調査を40歳以上の全町民に対して行い、発症や重症化の予防に役立てる「久山町研究」も共同で続けている。久芳菊司町長は「新指標で良い評価が出たのは長年の政策が間違いではなかったことの表れ。今後は九大の力を借りて、町の政策を進める判断に生かしたい」と話している。

町はセンターが分析したアンケート結果を持続的な活性化につなげるため、「子育て支援策の充実」「公共交通の維持と利便性の向上」「健康のまちへの愛着を高める」といった、町が地方創生のための施策として掲げている事業の選択と集中に生かしていく方針。

同センター長の馬奈木俊介主幹教授は「久山町の取り組みが地方創生の成功事例になり、他の自治体に波及する機会にしたい」と意気込んでいる。

（弦本主税）

ワードBOX

新国富指標　長期的に持続可能な発展を計測するため、多様な資本を重視して開発された経済指標。具体的には①人工資本（インフラなど）②人的資本（人口、教育、健康など）③自然資本（気候変動、農地、森林、鉱物など）－を中心に、地域の資産全体を評価し数値化する。国内総生産（GDP）だけでは把握できない富や豊かさの測定手法として注目を集めている。2012年の「国連持続可能な開発会議」（リオ＋20）で、ノーベル経済学賞受賞者らが初めて発表。18年に発行される報告書の執筆は九州大の馬奈木俊介主幹教授が代表を務める。

豪雨復旧へ技術職増

県、58人追加募集の方針

福岡県は九州豪雨からの復旧に向け、道路や河川、砂防工事の用地確保や施工管理を専門に行う職員を大幅増員する方針を固めた。復旧・復興を停滞させないため、態勢増強が不可欠と判断した。朝倉市に設置した災害事業センターの職員を30人増やして100人規模に強化。来月からは土木や農業などの技術職計58人の新規募集にも踏み切る。

センターは9月1日に53人態勢で発足し、現在は他県からの応援職員などを含め約70人。ただ業務は調査や設計、用地交渉など多岐

西日本新聞

2017年
11月21日
（火曜日）

ラーメン記者、九州をすする！
書店で好評発売中　●出版部

境界を巡る土地問題の無料相談を受け付けています。
受付時間（平日）
10時～12時／13時～16時
福岡県土地家屋調査士会
調査士会 福岡　検索
www.fukuoka-chousashi.or.jp
福岡市中央区舞鶴3－3－4ライフピア舞鶴201
TEL092-741-5884

	きょう 朝	きょう 昼	きょう 夜	あす
	6時～12時	12時～18時	18時～	降水確率
	最高/最低気温・風向			
福岡	0	0	0	50
	14	7	↖	16 8
北九州	0	0	0	50
	14	6	↑	15 7
筑豊	0	0	0	50
	14	4	↑	14 5
筑後	0	0	0	50
	15	3	↑	15 6
佐賀北	0	0	0	50
	15	2	↖	15 6
佐賀南	0	0	0	50
	14	4	←	15 7
長崎北	0	0	10	60
	14	6	←	15 9
長崎南	0	0	10	60
	14	6	↓	15 10
壱岐対馬	0	0	10	50
	14	5	↓	16 8
熊本	0	0	0	60
	15	1	←	16 7